

1. 出題範囲

- ・ 科目 2 の「介護における尊厳の保持・自立支援」から、科目 9 の「こころとからだのしくみと生活支援技術」までとします。

2. 出題形式

- ・ 五肢択一形式及び○×選択とする。

3. 出題数と配点方法

- | | | |
|--------|-------|---------------------|
| ① 択一問題 | 33 問 | (2 点×14 問・3 点×19 問) |
| ② 語句選択 | 1 問 | (1 点×5) |
| ③ 正誤問題 | 1 問 | (1 点×10) |
| ③ 全問正解 | 100 点 | |

4. 合否判定基準

70 点以上。

5. 不合格になったときの対応方法

- ① 結果発表後、直ちに 1 時間の補講のうえ再評価を 1 時間行ないます。
なお、再評価に係る合格基準は 70 点以上とします。
補講料は 1 時間あたり ¥3,148 円、再評価料は無料です。
- ② 再試験は合格するまで実施します。
なお、再試験の結果、不合格であった受講者には、補講と再評価を行ないません。

※出題範囲：科目の範囲、テキストの範囲等を記載する。

※出題形式：選択式、記述式等形式を記載する。

※出題数と配点：出題形式の数とそれの配点（合計は 100 点）を記載する。

※合否判定基準：基準点数を記載する。

※不合格対応：補講・再評価（いつ、時間数）を行うか。補講料・再評価料の有無と金額等を記載すること。